

# 令和8年度当初予算 概要

令和8年2月  
子ども家庭局

## 1 令和8年度 予算規模

(単位:百万円)

	令和8年度 当初予算案(A)	令和7年度 当初予算(B)	増減 (A)－(B)
一般会計	80,474	76,361	4,113
母子父子寡婦福 祉資金特別会計	348	224	124
合計	80,822	76,585	4,237

※職員給与費を除く

## 2 主要施策



### 乳幼児のいる世帯への支援の充実

新規

#### 第2子以降の保育料“完全”無償化事業

【169百万円】

「女性の選択肢が増え、望む選択ができるまち」を目指し、政令市で初めて、保育の必要性や施設の種類を問わず、定期的に通う第2子以降の“すべて”のこどもの保育料を“完全”無償化する。

政令市初

#### これまでの取組

##### 働く親に対する支援

保育の必要性のある  
こどもを対象



#### 令和8年度からの取組

##### 多様なライフスタイルの実現を支援

保育の必要性を問わず  
定期的に通う“すべて”の  
こどもを対象



拡充

#### 乳児等通園支援事業

【58百万円】

すべてのこどもの育ちを応援するとともに、すべての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらない形での支援を強化するため、月一定時間までの利用可能枠の中で保護者の就労の有無を問わず時間単位で利用できる乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）の実施施設を拡充する。

#### 令和7年度実施



#### 令和8年度実施予定





## 保育の質の向上

新規

### 保育ソーシャルワーカー事業

【6百万円】

保育ソーシャルワーカーを配置し、虐待が疑われる子どもやその保護者に対する相談支援や保育施設への訪問支援、気になるこどもの行動観察、保育士等の虐待や障害児保育等についての研修開催等を包括的に行うとともに、関係機関との連携を深め、地域における保育の質の向上を目指す。

拡充

### こども施設における熱中症対策助成事業

【9百万円】

熱中症の予防対策として遮光ネット等の設置について保育所及び幼稚園等に助成するもの。



## 放課後児童クラブ指導員処遇改善

拡充

### 放課後児童クラブ指導員処遇改善事業

【498百万円】

放課後児童クラブにおける支援員等の処遇改善を行う。

安定的に働き続けられる環境を整えることで、放課後児童クラブにおける支援の充実を図る。



### 3 主な事業

#### 「稼げるまち」の実現

##### ●稼げる「人」を育む

新規

##### ・第2子以降の保育料“完全”無償化事業

169百万円

保育の必要性や施設の種類を問わず、定期的に通う第2子以降の“すべて”のこどもの保育料を“完全”無償化する。

拡充

##### ・保育士就職支援事業

4百万円

保育士不足を解消するために、保育士を目指す学生や潜在保育士を対象に就職説明会や研修会を実施し、保育所等へのスムーズな就職につなげる。小中高生とその保護者に保育士の仕事の魅力を伝える就職説明会を開催し、未来の保育人材の確保につなげる。

##### ・シン・子育てファミリー・サポート事業

23百万円

子育てを「支援してほしい方」と「支援してくださる方」が会員となり、保育施設等への「送迎」や学校の放課後の「預かり」、保護者の急用や急病時、軽度の病児の「預かり」などを地域の力で支えあう事業。

##### ・放課後児童クラブ運営費(早期加算)

10百万円

長期休暇や土曜における放課後児童クラブの開所時間について、8:00より前に開所するクラブを増加させるため、早朝開所加算を行い、早朝からの受入れを促進する。

##### ・クラ弁(放課後児童クラブ昼食提供支援)事業

8百万円

小学校が長期休暇期間中等に必要となる昼食について、保護者の弁当づくりに関する毎日の負担を軽減するため、弁当業者と昼食提供利用希望者をつなぐ仕組みを構築する。

#### 「彩りあるまち」の実現

##### ●彩りある「空間」をつくる

##### ・妊産婦健診等DX推進事業

26百万円

母子健康手帳アプリを活用し、乳幼児健診に加え、妊産婦健診等の手続きをICT化。

##### ・こどもまんなかcity推進事業

5百万円

こども目線でのまちづくりを進めるとともに、社会全体でこどもや子育てを応援する気運を醸成するための取組を実施。



## 「安らぐまち」の実現

### ●子ども・子育ての「安心」を支える

拡充	・乳児等通園支援事業	58百万円
すべてのこどもの育ちを応援するとともに、すべての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらず形での支援を強化するため、月一定時間までの利用可能枠の中で保護者の就労の有無を問わず時間単位で利用できる乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)の実施施設を拡充する。		
新規	・5歳児健診モデル事業	10百万円
5歳児に対し、こどもの特性を早期に発見し、特性に合わせた適切な支援を行うことを目的とした「5歳児健診」をモデル実施し、健診の実施方法や支援体制について検討する。		
拡充	・新生児聴覚検査事業	22百万円
新生児聴覚検査における市民の費用負担の軽減を行い、新生児聴覚検査の実施率100%を目指すことで、聴覚障害の早期発見と療育につなげる。		
新規	・保育ソーシャルワーカー事業	6百万円
保育ソーシャルワーカーを配置し、虐待が疑われるこどもやその保護者に対する相談支援や保育施設への訪問支援、気になるこどもの行動観察、保育士等の虐待や障害児保育等についての研修開催等を包括的に行うとともに、関係機関との連携を深め、地域における保育の質の向上を目指す。		
拡充	・こども施設における熱中症対策助成事業	9百万円
熱中症の予防対策として遮光ネット等の設置について保育所及び幼稚園等に助成するもの。		
拡充	・放課後児童クラブ指導員処遇改善事業	498百万円
放課後児童クラブにおける支援員の処遇改善を行う。		
	・子ども医療費支給事業	3,418百万円
18歳(18歳に達する日以後の最初の3月31日)までの保険診療による医療費の自己負担額を助成。		
	・妊婦のための支援給付	638百万円
妊娠期からの切れ目ない支援を行うため、出産から子育てまで一貫して相談に応じる「妊婦等包括相談支援事業」と経済的な支援を効果的に組み合わせ実施。		
	・育ちのはじまりサポート事業	165百万円
妊産婦の不安や負担軽減を図るため、出産前後の支援体制を強化。		

・保育人材雇用支援事業

118百万円

保育現場の働きやすい環境づくりを応援するため、施設が保育補助者等を雇用する費用の補助を実施。

・青少年施設リニューアルプロジェクト

15百万円

こどもや若者を中心とした利用者ニーズの変化を踏まえ、青少年施設の機能の集約や民間活力の導入等を検討。



## 掲載事業 担当課一覧

事業名	担当課	電話番号
-----	-----	------

### I 「稼げるまち」の実現

(1)	第2子以降の保育料“完全”無償化事業	こども施設企画課 運営支援係	093-582-2412
(2)	保育士就職支援事業	こども施設企画課 指導管理係	093-582-2413
(3)	シン・子育てファミリー・サポート事業	子育て支援課 家庭支援係	093-582-2410
(4)	放課後児童クラブ運営費（早朝加算）	こども若者成育課 放課後児童係	093-582-2473
(5)	クラ弁（放課後児童クラブ昼食提供支援）事業	こども若者成育課 放課後児童係	093-582-2473

### II 「彩りあるまち」の実現

(1)	妊産婦健診等DX推進事業	子育て支援課 母子保健係	093-582-2082
(2)	こどもまんなかcity推進事業	総務企画課	093-582-2280

### III 「安らぐまち」の実現

(1)	乳児等通園支援事業	こども施設企画課 企画係	093-582-2550
(2)	5歳児健診モデル事業	子育て支援課 母子保健係	093-582-2082
(3)	新生児聴覚検査事業	子育て支援課 母子保健係	093-582-2082
(4)	保育ソーシャルワーカー事業	こども施設企画課 特別支援担当	093-582-2413
(5)	こども施設における熱中症対策助成事業	こども施設企画課 施設調整担当	093-582-2412
(6)	放課後児童クラブ指導員処遇改善事業	こども若者成育課 放課後児童係	093-582-2473
(7)	子ども医療費支給事業	子育て支援課 医療係	093-582-2602
(8)	妊婦のための支援給付	子育て支援課 母子保健係	093-582-2082
(9)	育ちのはじまりサポート事業	子育て支援課 母子保健係	093-582-2082
(10)	保育人材雇用支援事業	こども施設企画課 給付担当	093-582-2412
(11)	青少年施設リニューアルプロジェクト	こども若者成育課 管理係	093-582-2392